

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
1	まちづくり部会(H29.12.15)	松村 委員 江ノ口 委員	予算算定の計画について ・全体予算が削減されている中で、一律の削減ではなく、メリハリをつけた予算算定が必要。 ・例えば5年計画など中長期で、年度ごとに何に力を入れるかを計画することで、区民にとってもわかりやすいのではないか。 ・防犯カメラは増額しているが、他は減少傾向。少ない予算の中でも重点的な投資が見えるような形で説明したらしいのではないか。 ・防災の予算も減っており、本当に大丈夫なのかという思いもある。	・財政当局が示すシーリングに基づいて予算算定していますが、さらに住民情報業務等民間委託など、すでに契約済みで変更できない固定経費も含まれているため、その他の事業で一層の削減が求められている状況です。 ・こうした状況の中ですがメリハリをつけた予算算定をすべく、防犯カメラの台数を増やしたり、広報誌の全戸配布に取り組むこととしており、また予算のかからない範囲でも新たな取り組みも実施していきます。 ・また、運営方針の戦略部分についてはおおむね3～5年の計画を表し、具体的な取組において単年度の重点取組を表しています。 ・なお、防災予算については、29年度予算は蒲生公園におけるマンホールトイレ整備関係予算（仮設トイレ用便座およびトイレ用テント購入費）が単年度であったことと、契約落ち等単価見直しを行ったことから減額を行っています。 ・また、備蓄物資等については、これまでから配備計画を作成し、計画に基づき確保しています。 ・防犯カメラについては、CM予算として実施していた夜間の青色防犯パトロール巡回事業の見直しを行い、その財源をもとに重点的に算定しています。	予算措置 <input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
2	まちづくり部会(H29.12.15)	奥 委員	放置自転車対策について ・蒲生四丁目近隣のビル等でも駐輪場を設けているが、短時間でも有料になるためか、放置自転車対策が課題。 ・旧区役所前、国道1号線の東側について、電柱の地中化に伴い広くなる空間を利用して、駅近辺の放置自動車対策をできないか。	・城東区の放置自転車の状況は市全体から見て比較的少ない方ですが、蒲生四丁目周辺、特に城東商店街の中や交差点付近で放置自転車が多い状況です。 ・この間の対策として、中浜工営所が撤去日時や回数等の工夫を行うことで、放置自転車台数は減少しており、放置せずに有料の駐輪場への駐輪を促すなど一定の効果があったと考えています。 ・蒲生四丁目周辺において、近隣の商業ビルで駐輪場が整備されていますが、市として、まとまった土地がないため、駐輪場の整備は困難と考えます。 ・指摘のあった国道については、大阪市管轄ではありませんが、建設局にも伝えてまいります。 ・なお、蒲生四丁目交差点の南側において、一部植え込みを撤去のうえ、駐輪所の整備を検討していると聞いています。	予算措置 <input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
3	まちづくり部会 (H29.12.15)	芦村 委員	街路防犯灯の設置について ・町会の防犯灯はどのように申し込むのか? ・閑目地域は暗い場所が多いように思う。	・大阪市が管理している認定道路における道路照明灯については、建設局が必要に応じて設置しています。 ・上記以外の私道については、街路防犯灯として、町会から区役所に申請いただき、建設局で設置をする助成を行っています。 ・当該予算は年間10灯分で少なく、審査、手続等を経て設置までに約1年程度要しています。なお設置後の維持管理経費については町会負担となりますので、あらかじめ調整のうえ申請ください。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
4	まちづくり部会 (H29.12.15)	江ノ口 委員	区広報誌等情報発信について ・広報予算が全体の中でもウェートが高い。 ・情報伝達は大切だが、回覧物が多く困っている。 ・広報の手法を変えて、できるだけ効率的に区民のみなさんに伝えることができれば、この予算を防災等にまわせるのではないか。 ・全戸配布にこだわらなくとも、テレビ放送等で城東区の情報を流すなど工夫をすればいいのではないか。	・広報予算は城東区全体予算の1割程度占めています。 ・大部分を占める区の広報誌は、印刷経費や配布委託経費がかかっていますが、特集ページを設けるなど読んでもらえるような工夫を行いながら、広報の充実を図っています。 ・情報発信については、ホームページやTwitterでも積極的に行うとともに、昨年には、ジェイコムウエストと連携協定を締結し、今後ケーブルテレビを活用した新たな区政情報の発信にも努めています。 ・一方で、区民アンケートにおいて、最も多くの人が、区広報誌から区政情報を入手しているという結果も出ているため、全戸配布により一層情報発信を強化してまいります。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 ■ 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
5	まちづくり部会 (H29.12.15)	奥 委員	区広報誌の配布方法について ・東大阪市では広報誌の配布を町会に委託して、委託料を町会の財源としている。 ・城東区でも町会へ委託できないか。	・他区においても、コミュニティビジネスとして、地域活動協議会へ委託し、活動費にあてている例があります。 ・各地域で広報誌の配付を実施したいという声があればご相談をさせていただきたいと思いますが、配布方法の変更に伴い問合せ・苦情も多数予想されるため、来年度からの全戸配布が定着しましたら、改めてお話をさせていただきたいと思います。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 ■ 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
6	まちづくり部会 (H29.12.15)	奥 委員	狭い道路における電柱について ・狭い道路において、電話柱と電線柱が立っている。 ・どちらかに一本化して、道路を広くすることはできないか。	・いただいたご意見については、区役所所管業務ではないため、所管している建設局にお伝えしました。 (建設局の見解) ・電柱・電話柱についてはライフラインに関わる道路占用物件であり、一定の優先設置が認められておりますが、道路管理者としては道路空間の確保の観点から、従前より企業体間で上空線を相互に共架するなど柱類の設置を極力抑制するための調整を行うよう協力を求めております。ただし、設備の添架に必要なスペースが確保できない等の理由でそれぞれ独立柱が近接している箇所も存在します。 ・なお、ご指摘の路地等が未認定道路（私道）である場合は建設局での対応ができませんので、ご留意願います。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他
7	まちづくり部会 (H29.12.15)	松村 委員	水害時避難ビルの表示について ・水害の際、民間マンション等を避難場所として設定した際、プレートをつけると聞いたが、進捗状況は。	・城東区における水害時避難ビルについては、学校、公営住宅（市営住宅、UR）を中心に指定しており、民間のマンションについては指定できていません。 ・指定をした建物については、危機管理室において、入口付近に緑色のプレートを設置していると聞いています。 ・目立ちにくいということについても、ご意見として危機管理室に伝えてまいります。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他
8	こども・教育部会 (H29.12.18)	東野 委員 福里 委員 萩原 委員	不登校対策について ・不登校対策の支援は誰が行うのか。 ・心理カウンセラーが来られる回数がもっと多くなればよい。 ・不登校児童の数はなかなか減らず、原因も様々で特定しにくくと先生から聞いている。	・不登校の居場所づくり事業については、プロポーザルで選定された事業者に委託のうえ実施しています。 ・今年度の事業者は他区や他市において不登校生徒の支援の実績があり、また臨床心理士等専門職の配置もあるため、事業者の持つノウハウを活かした事業を展開していただいている。 ・心理カウンセラー（スクールカウンセラー）は、こども青少年局から定期的に、また必要に応じて各校に派遣されていますが、本事業の中で、保健室に来るこどもの関わりを増やすことができれば、スクールカウンセラーに近い支援を増やしていくことができると考えています。 ・ご指摘のとおり、不登校の原因は様々で対応に当たっては高度な専門性が求められることから、委託事業者と十分に連携を図りながら、事業を進めてまいります。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
9	こども・教育部会(H29.12.18)	中島委員	不登校対策について ・不登校の認定はだれがするのか? ・実施場所はどこにあるのか?どのような手順で行くのか?	・場所はこども子育てプラザを借りて実施しています。 ・事業実施については、区内の中学校に周知しており、案内するのが適切な生徒がいれば、学校から保護者の方へ周知・了解のうえ、申し込んでいただいている。 ・支援場所へのつなぎ方については、模索しながら実施していますが、家庭、学校、本人の理解を得ながら、慎重に進めています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input checked="" type="checkbox"/> ■今年度対応 <input type="checkbox"/> □来年度対応 <input type="checkbox"/> □来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> □対応困難・不可 <input type="checkbox"/> □その他
10	こども・教育部会(H29.12.18)	萩原委員 上田委員 西田委員 松尾委員 池山委員	時間外学習会の実施について ・JOTO塾は現在、蒲生中学校と東中浜で開催されていると聞いているが、今後の全校区への展開は考えているのか? ・塾代が出せない家庭にとってとても良い取組だと思う。 ・実際の活用実績は? ・力を入れているようでは予算は減っているのはなぜか? ・小学校における学習会の実施状況と今後の展開を教えて欲しい。また東淀川区は直営でやって成果を上げていると聞く。 ・東中浜では地域も協力しながら実施している。 ・直営で実施している他区事例なども参考にしてみてはどうか。 ・小学校の学習会について「条件の整った小学校」という記載があるが、学校に任せているのか。学校からはボランティアの呼びかけを聞いたことが無い。小学校からの学習支援は重要だと感じている。	・中学生の学習会は現在2カ所で開催しており、区内の全中学生を対象に、区内北部は蒲生中学校、南部は東中浜集会所で実施しており、基本的なニーズには対応できていると考えています。 ・利用状況は、蒲生中では約20名、東中浜では10名強という状況であり、何度か周知を行っているものの、今後も大幅に増えるという状況ではないと考えています。 ・東淀川区は、区役所出張所等でNPO法人等と連携して中学生等を対象とした学習会事業を実施されており、事業の形態としては当区と同様であると認識しております。 ・予算規模については、小学校の時間外学習会の実施場所が増えなかったことから見直しをおこなっています。また中学校の学習会については、生徒が学校に入る際に使用する電子錠とインターフォンの設置に係る経費を今年度まで予算計上していましたが、上記のとおり、箇所数の増加は予定しておりませんので、来年度予算には計上しておりません。 ・小学校は学習支援のボランティアにお願いしており、人材の集まらないところは展開が困難であるという課題があります。 ・小学校の学習会の条件整備については、現状として学校にお願いしている部分が多いですが、区の広報誌でのボランティア募集等も検討するなど、できることに取り組んでまいります。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input checked="" type="checkbox"/> ■今年度対応 <input type="checkbox"/> □来年度対応 <input type="checkbox"/> □来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> □対応困難・不可 <input type="checkbox"/> □その他

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
11	こども・教育部会(H29.12.18)	上田 委員 松尾 委員	居場所づくり事業について ・事業のイメージがわからない。こども子育てプラザに行ける子はいいが、行けないこどもはどうするのか。 ・実績を教えて欲しい。 ・受託事業者もしっかりと対応すると思うが、利用人数が少なくなるとやめないとけなくなるため、本来は学校の先生が不登校の生徒に対応できるように体制を作るべきではないかと思う。公的な制度を考えるべき。	<p>・現在、中学生の不登校生徒の支援については、子ども・子育てプラザの活動に加え、学校には来ることができるが、教室には入ることができない生徒を対象とした学校内での支援活動や、事業者による家庭訪問等も検討し、一部実施に向けた検討を進めているところです。</p> <p>・現在は中学生を対象に実施していますが、早めの段階で対応することで、深刻化を防ぐことを目的に、来年度は小学生に対象を広げて実施する予定です。</p> <p>・受託事業者に状況を確認すると、利用者は徐々に増えており（平成29年12月時点7名）、そのことで利用しているこどもにも良い影響を与えていいると聞いています。</p> <p>・こどもたちへの対応などはノウハウを持つ事業者に任せており、区役所からの説明で伝わりにくい部分もあるかと思いますので、事業者から直接説明する機会もあればよいと考えています。</p> <p>・内容についても事業のチラシも参考にしていただきたいと思います。事業者からも今後学習にも力を入れていきたいと聞いています。</p> <p>・また、各学校でも校長、教頭、生徒指導、学級担任等により必要な体制は取られていますが、学校だけでは対応が困難なケースもあり、当区の事業等により、必要な支援を行っています。</p>	<input type="checkbox"/> 要検討 ■ 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他
12	こども・教育部会(H29.12.18)	松尾 委員	小学生の不登校児童への居場所づくりについて ・今後実施が予定されると聞いた小学生の不登校児童への居場所づくりについて、学校内に設けられるのか？それともこども子育てプラザのように外部に設けられるのか？	<p>・現在、中学生の不登校生徒の支援については、子ども・子育てプラザの活動に加え、学校には来れるが教室には入ることができない生徒を対象とした学校内での支援活動や、事業者による家庭訪問等も検討し、一部実施に向けた検討を進めているところです。</p> <p>・来年度の小学校を対象とした取組みについても、中学生と同様の対応を検討しており、個々の児童生徒のニーズに応じた対応を行っていきたいと考えております。</p>	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 ■ 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	
13	こども・教育部会(H29.12.18)	石塚 委員 池山 委員	いきいき活動における宿題の時間について ・ 関目小学校では学習習慣をつけるためにステップアップ事業が行われているが、いきいきでも宿題をさせるための時間があり、親としても違いがわかりにくいと聞く。 ・ 基本的にいきいきは遊ぶ場だと思うが、保護者からの要望もあり宿題をさせるようにしている経過があるのでは。	・ いきいき活動については、本来自由に過ごしてもらうのが主旨で、始まった当時も学習の場ではないという議論がありました。 ・ いきいきで18時まで過ごす児童も多数おり、保護者から宿題はいきいきで済ませてほしいという声も多いことから、できる限り、宿題を済ませてから遊ぶように呼びかけています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
14	こども・教育部会(H29.12.18)	田中 委員	塾代助成制度について ・ JOTO塾でも利用できる「塾代助成制度」について詳しい説明をお願いしたい。	・ 「塾代助成制度」は、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、こどもたちの学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供するため、一定の所得要件を設け、学習塾やスポーツ教室等の学校外教育にかかる費用を月額1万円を上限に助成する事業です。 ・ 「JOTO塾」については、利用料を1万円と設定しており、この制度により、負担がかからない仕組みで運営しています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
15	こども・教育部会(H29.12.18)	上田 委員	中学校給食について ・ 学校調理方式による中学校給食は来年度までに全校で行われるのか？	・ 31年度中には区内のすべての市立中学校で、自校調理または他校から配達する親子方式による学校調理方式による給食を実施する予定で、教育委員会事務局が準備を進めております。 ・ 現時点では、放出中学校と城東中学校において、親子方式による給食を提供しています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
16	こども・教育部会(H29.12.18)	上田 委員	こども食堂について ・ 以前から区政会議で議論されていたが、運営方針のどこに盛り込まれているのか？ ・ 区内で聖賢、成育に加えて古市に3か所目が出来たと聞いたが、その状況は？ ・ 立ち上げ支援を区でやると聞いたがどこから出るのか？	・ 区内の状況は7箇所程度と聞いているが、その立ち上げの形態や認識も様々であり、また子どもの貧困につながるイメージもあることから、「こども食堂」という名前を使わずに実施するなどの話も出ています。 ・ 一方、行政が関わると、対象者や時間等制約が多くなるため、多様な展開がしにくくなるという危惧もあるため、区役所としてどう関わっていくのかは検討が必要であると考えています。このため、運営方針には具体的な記述は行っておりません。 ・ 他区では、こどもを集めるための仕掛け等の協力などを行政が行っている例もあり、他区の事例も踏まえて検討していきたいと思います。 ・ 立ち上げ資金について、区社会福祉協議会の助成金を申し込んでいる例もあると聞いています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 ■ 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり ■ なし

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
17	地域福祉部会 (H29.12.19)	一井委員 山崎委員 藤澤委員	認知症高齢者の徘徊への対応について ・徘徊対策として、プライバシーにも配慮しながら何か取組ができるないか。 ・対応するにあたっては、認知症高齢者の保護数について地域だけでなく住居形態等も含めた細かな分析が必要である。 ・団塊の世代が高齢化を迎えるにあたり、徘徊で保護される高齢者も増えていく。対策には予算が伴ってくると思うが、年々予算総枠が減っている。教育や高齢者福祉など区全体で取り組んでいく課題については予算の確保をお願いしたい。	・委員ご指摘のとおり、徘徊件数のデータが増えてきたら更なる分析を進め、対策を検討してまいります。 ・各地域においても、プライバシーに配慮した取組を工夫しながら検討されています。良い事例については情報共有を図ってまいりたい。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他
18	地域福祉部会 (H29.12.19)	大嶋委員	各地域で行われている高齢者見守りの取組について ・他地域で郵便番号と名前を書く取組が行われていると聞いたが、どのような状況か教えて欲しい。	・まだ取組は始まっていないと聞いています。状況についてはまたご報告させていただきます。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他
19	地域福祉部会 (H29.12.19)	小倉委員	高齢者向けの「こども110番事業」について ・こども向けに「こども110番事業」があるが、高齢者向けの場所が各所にあれば安心できるのは。	・東中浜地域で「高齢者110番」という旗を作つて配付されており、他の地域にも取り組みが広がりつつあります。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他
20	地域福祉部会 (H29.12.19)	福田委員	認知症高齢者の社会参画について ・地域活動の手伝いに来ていた人が認知症のような症状があるため、続けるのが困難になり、やめたいという申し出があった。今後、どのような対応が求められるか。	・認知症の対応については、まずは医療機関で診断を受けて、それに応じた対応をすることが重要です。 ・認知症に関わらず、病気がありながらでも、家族や地域において、お互いに支え合いながら活動することが大切だと思います。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他
21	地域福祉部会 (H29.12.19)	山崎委員	高齢化社会に対応する職員体制について ・高齢化の進展に伴い、対応する区役所の高齢福祉担当職員の増員が必要ではないか。	・現在でも高齢者虐待の事案が増えており、担当は繁忙状態にあります。2025年に向けてまだまだ数が増えると見込まれるので、現場では専門職である保健師等を増やす必要があると考えていますが、市全体にかかる要員配置上の問題ですので、今後の検討課題としてまいります。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 ■ 来年度対応 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
22	地域福祉部会 (H29.12.19)	関野委員 大嶋委員 福田委員 石川委員	地域における高齢者の見守りについて ・高齢者の言動に異変を感じたとき、家族がいれば家族を通じてアプローチをかけられるが、独居の場合は、本人に拒否されると、話も聞いてもらえない場合がある。関係機関と連携しながら、地域全体で考えていかなければならない課題である。 ・身内の異変について、家族がいても体裁を気にすることがあり、対応が難しいときがある。 ・周りの人も高齢者に対する理解や思いやりをもって接することが大切である。	各委員の方々がいわれますように、気になるご家庭は増えております。まず第一には周囲の地域住民の気づき、そして包括等の専門機関による介入が大切と考えています。地域・行政・支援機関が連携して対応できるよう仕組みづくりに努めてまいります。	予算措置 <input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
23	地域福祉部会 (H29.12.19)	大嶋委員 一井委員 又川委員 芝山委員	地域における町会以外の活動グループについて ・地域における高齢者の見守りは百歳体操が有効だと思っているが、男性の参加が少ない。 ・地域活動は町会が主体と思っているが、町会以外でとても良い活動をされているグループもあり、男性の参加もあるようである。 ・色々なグループがあってもいいと思う反面、町会からそちらに流れることもあり、町会に入ってほしいという思いもある。いずれにしても色々なグループとの連携が大切である。 ・マンション単位で百歳体操や餅つき等行事を行っており、町会への入会は様々である。 ・町会未加入の方へ百歳体操の参加は、区役所を経由して参加してもらっている。 ・地域における高齢者の見守りについては、顔の見える関係が大事であり、医療機関等との連携においても、町会の役割は大きいと感じる。ネットワークを作っていくことが大切。	町会が地域活動の中心であることはもちろんですが、多様な活動主体により、新たな地域福祉活動を進めることも重要と考えます。企業や社会福祉法人、医療法人といった担い手の参画も誘導してまいります。	予算措置 <input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
24	地域福祉部会 (H29.12.19)	門田委員 大西委員	緊急通報システムについて ・日頃から声掛けを行うなど見守りを行っているが夜間が心配。ボタンを押せば消防につながるようなシステムはあるのか? ・以前申請した方が認知症のため、わからずに押してしまうことを理由に申請を断られた。	・緊急通報システムという仕組みがあり、区役所で申請することが可能となっています。あらかじめ登録した協力者の方へまず連絡して状態を確認した上で救急通報を行う仕組みとなっています。	予算措置 <input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

城東区区政会議部会（12月）での意見・質問への区の考え方

資料1

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
25	地域福祉部会 (H29.12.19)	鈴木委員	行方不明高齢者の早期発見に向けた取組について	<ul style="list-style-type: none"> ・メール登録者数の目標についてどのくらいを掲げているのか。 ・対象者に対する進捗状況は？ <ul style="list-style-type: none"> ・現在はほとんどの民生委員や地域の役員の方を中心にご協力いただいているところです。 ・地域役員のどのレベルまでという設定はしていないが、できるだけ増やしたいと考えています。 	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他
26	地域福祉部会 (H29.12.19)	大嶋委員 又川委員	百歳体操の参加者に対する保険について	<ul style="list-style-type: none"> ・今は来たい人が来れるようにオーブンにしているが、体操中の事故に備えて、誓約書を含む参加申込書をとっている地域はあるか？ ・自分の地域では申込書を書いて、保険にも入ってもらっている。 ・大阪市全体で保険加入してもらうことはできないのか。 <ul style="list-style-type: none"> ・百歳体操はオール大阪で取り組むことになっていますので、大阪市で保険負担をするのか、個人負担にするのかという議論はあるかと思います。行政が税を使って個々の利用者の保険を負担するべきなのか、という議論になってしまいます。 ・大阪市として一括して加入するのは困難であると考えていますが、担当局にも申し伝えます。 	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 ■ その他

※「□その他」…国や府・他局所管事業など区として対応できない内容、単に質問や感想、今後の実施が未定の場合、そのほか他の「対応状況」に該当しないもの。

※「予算措置」の有無については、対応する場合のみ表記

※考え方の内容は、回答作成時点のものです。